

水処理施設の管理指標の活かし方 2日間

1. 対象者 下水処理場において水処理、汚泥処理等の維持管理に携わる人
2. 目 標 活性汚泥法の反応タンクの管理指標と活用方法が理解できる
汚泥返送比, MLSS, SRTなどが及ぼす水処理への効果が理解できる
3. 研修開始日 7月14日(火) 9:50 開始予定
4. 研修修了日 7月15日(水) 17:00 修了予定
5. 受講料 (円・税込) 79,200
6. 募集開始 4月22日(水)
7. 募集終了 5月15日(金)
8. 会場 戸田研修センター

9. 標準カリキュラム

研修日	講義	時 間	内 容
1日目	開講式、教科内容の説明	9:50 ~ 10:30	開講式及びオリエンテーションならびに研修教科内容の説明
	活性汚泥法の浄化原理	10:30 ~ 12:30	活性汚泥法の浄化機能の理論解説
	管理指標詳解	13:30 ~ 17:00	反応タンクで用いる代表的な管理指標について解説
2日目	管理指標活用演習	9:30 ~ 12:30	汚泥返送比, MLSS, SRTなど各指標値の設定と水処理への効果予測の演習
	運転計画作成演習	13:30 ~ 16:30	研修のまとめとして、水処理、汚泥処理を総合した処理場運転計画を作成
	修了式	16:30 ~ 17:00	修了式

10. その他

- 研修は全寮制となりますので、宿泊される場合、研修期間中は全て宿泊いただきます。但し通勤による研修受講も可能です。その場合には「通勤による研修受講者希望申請書」をメールにてご提出ください。申請書はJS下水道研修のホームページ>「研修申込の手続き・書類ダウンロード」からダウンロードください。
 - 宿泊料の詳細についてはJS下水道研修のホームページ>「戸田研修に関する費用」ページに記載されております。
 - 前泊および後泊はできません。
 - お問い合わせは下水道事業支援センター（TEL 048-422-6657）へお願いいたします。
-
- 上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
 - 水処理施設の管理指標データをベースにした運転管理の手法を分かりやすく解説します。
 - 維持管理業務に携わられる方を対象に、機械設備、電気設備担当の方も受講ください。
 - 汚泥返走比と反応タンク滞留時間の関係などについても論理的に解説します